



4月号

今山のおだいしさん

1839年(天保10年)延岡の地で疾病が猛威を振りました。

そこで延岡城下の大師信徒たちが高野山金剛峰寺(こんごうぶじ)まで行き、弘法大師座像(現在の本尊)を勧請(かんじょう)して「家内安全」「息災延命」「五穀豊穰」「商工発展」の祈願のために大師庵を経たことが縁起となっています。

先月の答え



高さ17メートル、日本一の弘法大師像は、今山大師寺の頂上にあります。

4月第3週の週末(大師の命日)に行われ、メインの大法要には、県内はもとより九州、四国各地からも参拝客が訪れるそうです。



お陽さまがポカポカ気持ちいいね♡です

このみでの様子

昼食後、このみのテラスを散歩されたり椅子に腰かけ楽しくひなたぼっこされ会話される姿がみられます。ポカポカ気持ちいいと喜ばれております。

自然豊かなこのみの郷では桜の花も奇麗に咲き始めお花見に最高ですね!



制作：アドニス介護支援サービス
編集：直野 英理